

登園（所）の際に下記の登園（所）のめやすをご確認いただき、提出をお願いします。

登園(所)届 (保護者記入)

敷島さくらこども園園長 様

園児名

病名「 」と診断され、

年 月 日 医療機関名「 」において

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園（所）いたします。

保護者名

園（所）は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが一日快適に生活できることが大切です。

園（所）児がよくかかる下記の感染症について登園（所）のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園（所）届の提出をお願いいたします。なお、園（所）での集団生活に適應できる状態に回復してから登園（所）するようご配慮ください。

| 病名 | 感染しやすい期間 | 登園（所）のめやす |
|------------------------------|---|------------------------------------|
| 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間 | 抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること |
| マイコプラズマ肺炎 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間 | 発熱や激しい咳が治まっていること |
| 手足口病 | 手足や口腔内に水疱・潰瘍 ^{かいよう} が発症した数日間 | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること |
| 伝染性紅斑（リンゴ病） | 発疹出現前の1週間 | 全身状態がよいこと |
| ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス等) | 症状のある間と症状消失後1週間(量は消失して いくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要) | 嘔吐、下痢等の症状が治まり普段の食事が とれること |
| ヘルパンギーナ | 急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを 排泄しているので注意が必要) | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること |
| RSウイルス感染症 | 呼吸器症状のある間 | 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと |
| 帯状疱疹 | 水疱を形成している間 | すべての発疹が痂皮化してから |
| 突発性発疹 | | 解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと |